

力を合わせ憲法とくらしを守りましょう

市民の願いにこたえくらし支える市政へ

日本共産党 沼田市議会議員 大東のぶゆき



昨年もみなさんからあたたかいご支援をいただき、元気に活動をつづけることができました。

今年も市民の願いにこたえ、くらしを支え市民にやさしい市政をめざし、みなさんと力を合わせ全力でがんばります。

2018年度政府予算案が昨年12月22日、閣議決定されましたが、憲法9条を焦点に改憲をめざす安倍政権のもとで、軍事費の膨張が鮮明です。

軍事費は過去最大の5兆1911億円となり、一方で、くらし関連の予算は削減・抑制され、社会保障予算は6300億円と見込まれた自然増を1300億円に圧縮されました。

沼田市ではひきつづき、テラス沼田の工事、市民体育館の改修工事、(仮称)利南運動公園整備、給食センター建設など、大型公共事業が目白押しですが、市民のくらしを支える施策こそが必要です。

今年もみなさんのご指導、ご支援をお願いいたします。

給付型奨学金制度の創設を

大東議員は、12月定例会市議会の一般質問で返還しなくてもよい、給付型奨学金制度の創設を求めました。

教育長は現在の奨学金利用者の状況について、「高校生1人(月額2万円)、大学生8人(月額5万円)で、返済者は86人、滞納者が12人、返済猶予申請者が2人」であることを明らかにしました。

給付型奨学金制度の創設について教育長は、「日本学生支援機構において、給付型奨学金が新年度から本格実施される。市で実施する場合、財政面、対象者の選定など課題があり、引き続き検討したい」と答えるに止まりました。

大東議員は卒業後、沼田に就職しやすくなることなどを条件に給付型奨学金制度を創設し、若者の定住を促進するように求めました。

公共施設等の管理計画について市民構想会議が市長に意見書提出

沼田市では人口減少などにより、公共施設等を40年間で40%削減する計画を立てましたが、市民構想会議から市長に対し、「沼田市公共施設等総合管理計画」の推進について意見を求められ、12月20に取りまとめた意見を市長に提出しました。

市民構想会議での意見で集会所については、「住民生活に密接な施設で、地元との話し合いを十分おこなう方向性を判断するよう求めています。

2017年12月31日・2018年1月7日 合併号 NO.552
日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



沼田市街地



今年も
がんばります

無料 生活法律相談のお知らせ
弁護士が遺産相続、交通事故、サラ金などの相談におたえします
日時 一月十日・二十四日 午後一時から
場所 日本共産党利根沼田地区委員会事務所
沼田市下久屋町九八三 電話三三一一五一九
※相談を希望される方は、前日までにご連絡ください

くらしと平和を守るためみなさんの声を国会にとどけます 安倍暴走政治ストップへ力あわせましょう

みなさん、新しい年をいかがおすごでしょうか。

昨年の総選挙でのご支援に、あらためて感謝申し上げますとともに、議席後退という悔しさをバネに日本共産党を強く大きくする活動に全力をあげる決意です。

国政私物化、憲法破壊の安倍政権をいつまでも続けさせるわけにはいきません。

「安倍9条改憲NO!全国市民アクション」が呼びかけた、「3000万人署名」を全国の草の根で集めきり、市民と野党の共闘を発展させ、安倍暴走政治ストップへ力をあわせましょう。

申年、酉年、そして今年は戌年、鬼退治にむけて仲間をそろえ力を蓄え、来年の統一地方選、参議院選挙選挙へ猪突猛進となるようがんばります。



塩川てつや
衆議院議員



紙 智子
参議院議員



梅村さえこ
前衆議院議員